



福祉と住環境を考える ふくてっく

2003年1月
第50号

特定非営利活動法人
ふくてっく

559-0034大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC ITM棟 11F 1イジ以上
TEL/FAX 06-6614-6800 ホムページ http://www.osakacity-vnet.or.jp/link/hukuteku/

二月定例学習会
平成15年2月2日(土)
(株)メデイカルステーション
主任 鎌田 尚子

私が勤めるメデイカルステーションは、医療関係の人材派遣をしている会社です。その多くは現在の職場に疑問を持ったり、あるいは何か新しい分野への興味、自分のスキルアップを求めて、というケースです。今の会社では3年です。その前にも約20年、人材派遣会社におりましたので、この1年間にとても多くの方々と接する機会がありました。

はじめはいわゆる人材コーディネーターを務めておりましたが、やがて仕事についてのカウンセリングから、仕事の紹介、その後



喜ばれるナースとは

のフォローに至るまで全的に関わるようになっていまして。クライアントにとって人材はまさに会社の財産ですから、紹介する者としては、スタッフ個々の商品価値を正しく評価しなければなりません。

まずは登録の申し込みのためにかけてくる電話から始まり、ちょっとした語り口に人が見えてくる。そして履歴書の書き方、中には住所と名前だけなんてひどい例もありまして。約束の時間を守る事も大切な事柄、プラス人柄、人とうまくやって行く能力(ヒューマンスキル)が大事です。これはナースである、一つの事務職であれ、変わらないのです。きちっとした身だしなみ、話し方、第一印象は重要な要素です。

そのような目でみておられますと、人は本当に様々でびっくりさせられる事も度々です。そんな例からいくつかを紹介しますと、1

つ目は今ではすっかりなくなった電話交換手の仕事なのですが、3帖ほどの部屋に4人が詰める密室でのお仕事です。そんな中でどうしても同僚とうまくやって行けない。特に何かがという事でもないのですが、昨今の若い女性に多い傾向で、自己中心的なところがあったり、友達ができない。メール仲間はいるので、1人部屋にこもってメールをやっているタイプです。結局仕事が続きます。2つ目は、自律神経失調症と診断された事務員です。電車に乗っていてもめまいがし、仕事をしていると気分が悪くなる。ところが同僚に日頃の様子を聞くと、毎日チョコパンなどばかり食べているから、



病気になるのも当たり前。医師も食生活までは知る由もなく、その診断で本人は病気だと思こんでいるが、実は自己管理ができていないだけの事。これでは体にも障るし、第一、仕事に向かう精神力もない。こんな人は仕事をしてはいけないのではないかとさえ思います。

3つ目は、登録にやってきた方で、一応女性を名乗っているけれども、本当はどなたのかわからない人。こればかりは確かめようがないので、

《次ページへ続く》



ご自分の家に手すりをつけるなら・・・と置き換えて考えて見られた方も多く、自宅での安全な生活や介護に役買います。うです。そして茶目つ「手すり」も見せていただき、充実した時間

《前ページ講座報告の続

■粉浜地区社協主催
「粉浜サポーターカレッジ」

社会福祉法人 大阪市住之江区社会福祉協議会
福祉活動専門員 松本聡美
去る2月20日(水)粉浜福祉会館において開催された「粉浜サポーターカレッジ」第3回目はふくてっくさんに講義をお願いしました。

講義の後、実際に「手すり」を付ける体験をさせていただきました。本格的に電動ドリルを使って、タイルに手すりを付ける方法が



ら、ノコギリを使って木片を切断するといった、女性向けのやさしいものまで、受講生に合わせた指導をしていただき、受講生のなかからは、「ノコギリ触ったの初めて!」「以外に簡単やなー」といった声があがりました。

を過ごさせていただきました。

粉浜の将来のための講座をこれからもどんどん続けていきたいと思っております。事務所も住之江区内に構えていらいっしょのことで、これからもよろしくお願ひします。そして、心よりお礼申し上げます。
(講師は後藤さん、実技は所さんサポートでした)

初期診断心得

ふくてっく初期診断心得3ヶ条

①「住み慣れた地域、住まいに暮し続けたい」という人間本来の欲求にこたえ、べき住宅改修を宗とすべし。

② クライアントのニーズの本質を十分に捉えること。

③ 対象者の心身の状況、介護の有無、または介護の状況

態を十分把握し、個々人のADL向上のための最適な改修を提案する。

例えば「トイレに手すりを付けてほしい」という依頼に対し、ただ要求されるままに手すりを付けるだけでは、我々の使命に反する。対象者がいつもの居場所からどのようにしてトイレにたどり着き、用を足すのか、または、どうすれば介助者の負担をより軽減できるのかを十分に探求する。

④ また、そのための時間

を惜しまず。一民間の住宅改修業者で、一件一件十分な時間をかけることは、ビジネスとして不可能に近い。言い換えればボランティア的活動でなければ出来ないところに、我々ふくてっくの存在価値があると、深く心得るべし。

(住宅改修部 畑 俊治)

なぜ、ボランティアを? 畑 俊治

今、まだ多くの日本人は、ボランティアという行為に対し、何らかの偏見、抵抗感を持っているように思えてなりません。

ボランティアという言葉から浮かぶイメージは無償奉仕。また、ボランティアをやっている人に対して、多くの人は次のようなイメージを抱いているのが現実です。暇と金がある、善人ぶっている、「私こそ世の中のためにいいことをしています」、変人、偽善者・・・

ある人は学生時代にボランティアをやっていた時、数人から宇宙人扱いされたそうです。僕なんかも旧友から「畑が

ボランティアという言葉から浮かぶイメージは無償奉仕。また、ボランティアをやっている人に対して、多くの人は次のようなイメージを抱いているのが現実です。暇と金がある、善人ぶっている、「私こそ世の中のためにいいことをしています」、変人、偽善者・・・

ある人は学生時代にボランティアをやっていた時、数人から宇宙人扱いされたそうです。僕なんかも旧友から「畑が

ボランティアを志している? うそやろ」と言われたことがあります。僕は6年ほど前から高齢者、障害者のための住宅改修をしています。ボランティアをやったよかったですと思えることが3つあります。

① いろいろな人と知り合えること。

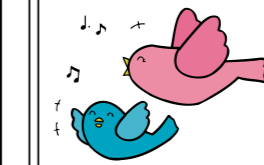
② 利害関係のない仲間との楽しい交流。

③ 困っている人のために自分のような人間でも役に立っているという自己満足感。

ボランティアは暇と金のある善良なる市民の無償奉仕活動というイメージにとらわれず、誰でもいつでもどこでも気楽にボランティア活動に参加できるようにすることが真の共生社会実現への第一歩になると思えます。

日時	場所	内容
2月 2月1日(土) 午後1時30分~5時	大阪市立社会福祉センター 1階会議室	学習会(テーマ未定)
3月 3月1日(土) 午後1時30分~5時	大阪市立社会福祉センター 1階会議室	学習会(テーマ未定)

定例会のお知らせ



うもなかったのですが、今後はこんな人も増えてくるのかなと思ってしまいました。

クライアントから寄せられたクレームで、驚く例もありました。ある貿易会社で貿易事務を担当していた女性ですが、仕事はともよ

くことになりました。看護師の紹介を始めるようになって、私は看護師は皆、マザーテレサのよう

ナーも様々で、初めての職場では緊張して能力を

こんな事がありました。スキーツアーに同行する

社会で仕事を遂行してゆく上で、人間関係を円滑にする事は大変重要ですが、

を進めることを好む。過程よりも結や成を重視する。

サポーターII人を援助する事を好み、協力関係を

A コントローラーII行動的で自分の思ったりに物事



陽気で明るい フィンランドのボランティア施設

ご月定例学習会
平成22年12月7日
ふくてっく 副理事長
三浦 久子氏

大阪市健康福祉局福祉本部介護保険部長・松村勝幸氏を団長に、社会福祉施設の職員20名とともに大阪を

その間、ドイツでは、シユタイナー・キャンプヒル・ビレッジ(身体・知的障害者施設)、カリタ

じ施設が8カ所あります。デパートの食堂のように

たまお昼時で、行列が出来ていました。お盆やお皿を

アクティビティは生涯学習センターといった感じ

高年齢者のボランティアセンターであるカンツピサー

講座 開催しました



研修部では「福祉住環境コーディネーター受験対策講座」を初め、各機関からの依頼により、

トモノス福島主催 3級受験対策講座

8月22日～11月14日 (13回)
【1回目の講座より】
講師 清水麗子
受講生17名(男性1名) 35歳以下。欠席者3名、

勤労婦人センター 2級受験対策 主催

7月30日～11月12日 (13回)
【3回目の講座より】
講師 杉浦史郎
受講生24名、内4名男性。前回3級の受講生やト

勤労婦人センター 3級受験対策 主催

8月30日～11月1日 (9回)
【7回目の講座より】
講師 野山恭一
受講生24名。福祉系の仕事に就いている人8人、建

勤労婦人センター 3級受験対策 主催

8月30日～11月1日 (9回)
【7回目の講座より】
講師 野山恭一
受講生24名。福祉系の仕事に就いている人8人、建

勤労婦人センター 3級受験対策 主催

8月30日～11月1日 (9回)
【7回目の講座より】
講師 野山恭一
受講生24名。福祉系の仕事に就いている人8人、建

ふくてっく主催 2級受験対策講座

9月24日から11月2日まで6回コース、受講生28名でスタートしました。

ふくてっく主催 2級受験対策講座

9月24日から11月2日まで6回コース、受講生28名でスタートしました。

阿倍野区老人福祉センター主催「人にやさしい住宅改造・バリアフリー住宅」

大阪府立阿倍野区老人福祉センター 藤井 吉美
10月17日の講演会では大変お世話になりました。

阿倍野区老人福祉センター主催「人にやさしい住宅改造・バリアフリー住宅」

大阪府立阿倍野区老人福祉センター 藤井 吉美
10月17日の講演会では大変お世話になりました。

《次ページへ続く》

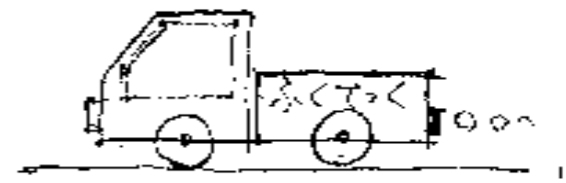
にあるショウケースには作品が飾られ販売もしています。講師の登録は約50名です。講師の登録は約50名です。すべてボランティアだそうです。

ケア付きサービスハウスではデイサービスもやっており、1回の費用が2ユーロ(朝食、昼食、おやつ、タクシード代を含む)。利用者は要支援程度で、ケアはすべてボランティアです。要介護は専門家のいる施設で充分ケアされているとのことで、ボランティアで充分対応できる人たちが受け入れているようです。しかし、殆どが定年まで看護婦さんなど、医療、介護に携わってきた人々です。ここで、モモコさんという日本人も働いていました。

その他、事務室、美容室、マッサージやフットケア室、図書室、喫茶室、洗濯室などがあり、すべて高齢者のみで運営しています。

若い人が1人もいない高齢者のお城ですが、同じ高齢者として、何となく安心感ももてるのです。何かを始める時、若者と一緒ですと、ついていけるかなと心配になり気後れするといわれます。最近、大阪近郊の老人大学でパソコン部を新設、募集したところ20倍と

子ども木工教室



平野区くらしのくふうフェスティバル
コミュニティプラザ平野にて 二月五日(土)

2〜3日前までは肌寒い日が続いていましたが、今日は朝からスッキリ晴れた小春日和。こちら、くらしのくふうフェスティバルでは、「ミニステージ・遊びコーナー・バザー・模擬店等々」盛りだくさんのメニューで開催されました。

そんな中、ふくてっく木工教室のテントはメインゲートからまっすぐの正玄関横にセットされ、開場



スタッフ手作りの木工工作

スタッフ手作りの木工工作が競うように飛び込んで来てくれました。

今日は女の子も多く、テントの中は大賑わい。自分の好きな材料を選びノコギリやカナヅチを手に手に作品作りに一所懸命挑戦していました。

当方メンバーは有馬さん・葛西さん・松本さん・池端の4人、大忙しの1日でした。

皆さんにお願い。今回ふくてっく木工教室は浪速区とここ平野区の2ヶ所同時開催となりました。そのため我々メンバーも2班に分かれ担当することになり、チョット人手不足の状態でした。今後木工教室にお手伝いいただける方、ごしんど応援参加をお願いします。

(木工部 池端一義)

北区S邸 72歳 男性
コーディネーター 山本尚子

初期診断 山本尚子・後藤秀樹(ヒューネット)
11月27日訪問

AB 対象者は大阪市北区のマンションに一人暮らし。依頼は対象者の息子さんからで、本人は現在入院中とのこと。容態は芳しくなく点滴が外せない状態なので、可能かどうかは分からないが、もしも年末から年明けにかけて一時退院できた場合に困らないよう、家中を整備しておきたい。

希望箇所はトイレにウォシュレットを取り付け、要所々に手すりを取り付けるなど。

言う倍率だったそうで、なるほどとうなずけます。ある程度のレベルに到達すれば、若者と技を競い合うのもいいでしょう。

日本では「お年寄りばかりで気持ち悪い」といわれそうですが、色とりどりの明るい装い、お喋りの陽気なこと、建物全体に満ちて

住宅改修事例報告

- A 依頼内容
- B 日常生活と家庭状況
- C 解決方法
- D 改善後の状況と考察

- ① トイレ
 - ② 両側手すり (床置き)
 - ③ ウォシュレット設置
 - ④ 浴室手すり 縦2本 横1本 L型1本
 - ⑤ 建具取り替え (開き戸↓折れ戸)
 - ⑥ シャワーチェア
 - ⑦ すのこ
 - ⑧ 廊下横手すり1本
 - ⑨ 寝室横手すり1本 (ベッド横)
- 縦手すりは、対象者の身体状況がわからないので、いつもより少し長めの60cmとした。水廻り出入口の段差も気になつたが、帰宅された様子を見て、必要なら再度行うことにする。
- D 対象者が入院中の

浪速区 福祉ふれあい広場

浪速区社会福祉協議会主催
11月16日(土) 12時より

毎年ここでは、浪速区の保育所の子どもたちに簡単なもの作りを指導させて頂いています。今年は昨年評判のよかった「くまさんの壁飾り」で、子どもたちは喜んで作っていました。

一方、誰でも自由に参加できる「木工広場」では、



池島ふれあいまつり
社会福祉法人風の子学園主催
11月23日(土) 10時より

ふくてっくが木工教室を始めてから、毎年参加している浪速区池島ふれあいまつりです。たくさんの子どもたちが自由に木工を楽しんでいる姿をみると、今までの様々な思い出がよみがえってきます。

カナヅチを持ったことの

お昼から小学生がどっと押し寄せ、みんな嬉しそうに好きな物を作っていました。女の子がボランティアの人と力作を完成、思わずカメラに収めました。

スタッフとして参加された三浦さん・八木道夫さん・高木さん・中北満さん・渡辺さん・近木さん、浪速区のボランティアの方二人、ありがたうございました。近木さんには浪速区と平野区の道具の運搬をして頂き、本当にお疲れさまでした。

色々な意見も頂きましたが、現状に合わせつつ少しずつ進んでいきたい



色々な意見も頂きましたが、現状に合わせつつ少しずつ進んでいきたい

とあります。(木工部 光川隼子)

ない4才の男の子が、初めてクギを打つ見事な姿を見ながら、お母さんと「物作りの好きな子どもにも成長して欲しいですね。」と話しました。

有馬さん・高木さん・松本さん・池端さん・中北満さん、お疲れさまでした。池端さんには道具の運搬を朝早くから行っていただき、これからも問題点を少しずつ解決しながら、前向きに活動していきたい



キッズプラザ
つくり木工ひろば
12月1日(日) 午後1時から

今年はネジアニマルを何回作ったでしょうか。簡単に作れ、子どもたちの創造性で自分なりの動物が作れるところが人気です。50cmの角材を30本用意し、今回はクマさんとワニさんを作りました。

スタッフは有馬さん・池端さん・中北満さん・山藤さんでした。今回のリーダーは光川です。準備には神経を使いますが、スタッフの協力で和気あいあいと行え、みんな喜びがいっぱいでした。

来年の課題ですが、あまりお金がかからない材料で、シンプルな題材を考えたいと思います。自由に発想できる、そんな場を作っていけたらいいですね。いい知恵がありましたら、教えてください。(木工部 光川隼子)

